

令和8年度 第6回庁議要点記録

日 時：令和8年5月25日（月）午前8時45分～8時55分

場 所：庁議室

出席者：市長、橋本副市長、塩野目副市長、教育長、政策経営部長、財政法務部長、総務部長、市民部長、健康部長、福祉部長、子ども家庭部長、都市企画部長、建設環境部長、教育部長、市長政策室長、総合調整担当課長、議会事務局長、秘書室長、会計管理者心得

議 題

○教育長退任に当たって

橋本副市長： 令和8年度第6回庁議を開催します。本日の議題は、教育長退任に当たってです。古屋教育長から御挨拶をお願いします。

教 育 長： 庁議メンバーの皆様には様々な場面で、教育推進のために御協力いただき心より感謝申し上げます。

教育は子どもたちや市民を幸せにする営みであると常に申しております。

私は、幸せにするとは子どもたちを健全な大人にすることだと思えます。

大人になるとは、社会のために自分の時間や特性をしっかりと生かす。そのような余裕を持つことだと思えます。そして、健全な市民に成長させることが教育だと考えます。しかし、行政や市民の姿を見ていると、社会より自分のことを優先する大人が増えてきたように感じます。

我々は教育や行政の中で、健全な市民を優先する視点を持つ必要があると感じます。皆様がその役割を担っていると思いますので、そのことを通して国分寺の市政を、更に発展させていただけたら有り難いです。

くれぐれも健康に御留意され、丸山哲平市長を中心に、国分寺市が益々繁栄し、日本の市政となることを御祈念申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。長い間大変お世話になりました。誠にありがとうございました。

橋本副市長： 以上で庁議を終了します。